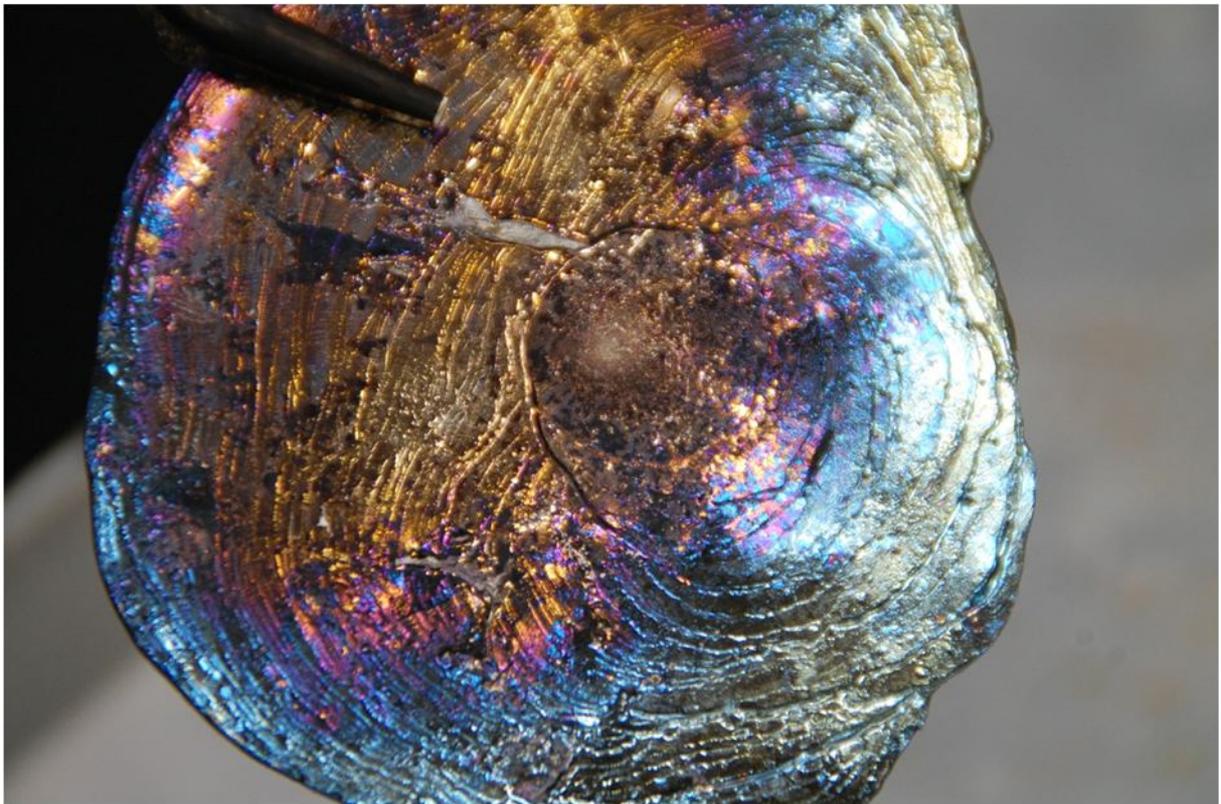


## 「ビスマスの結晶づくり(4)」



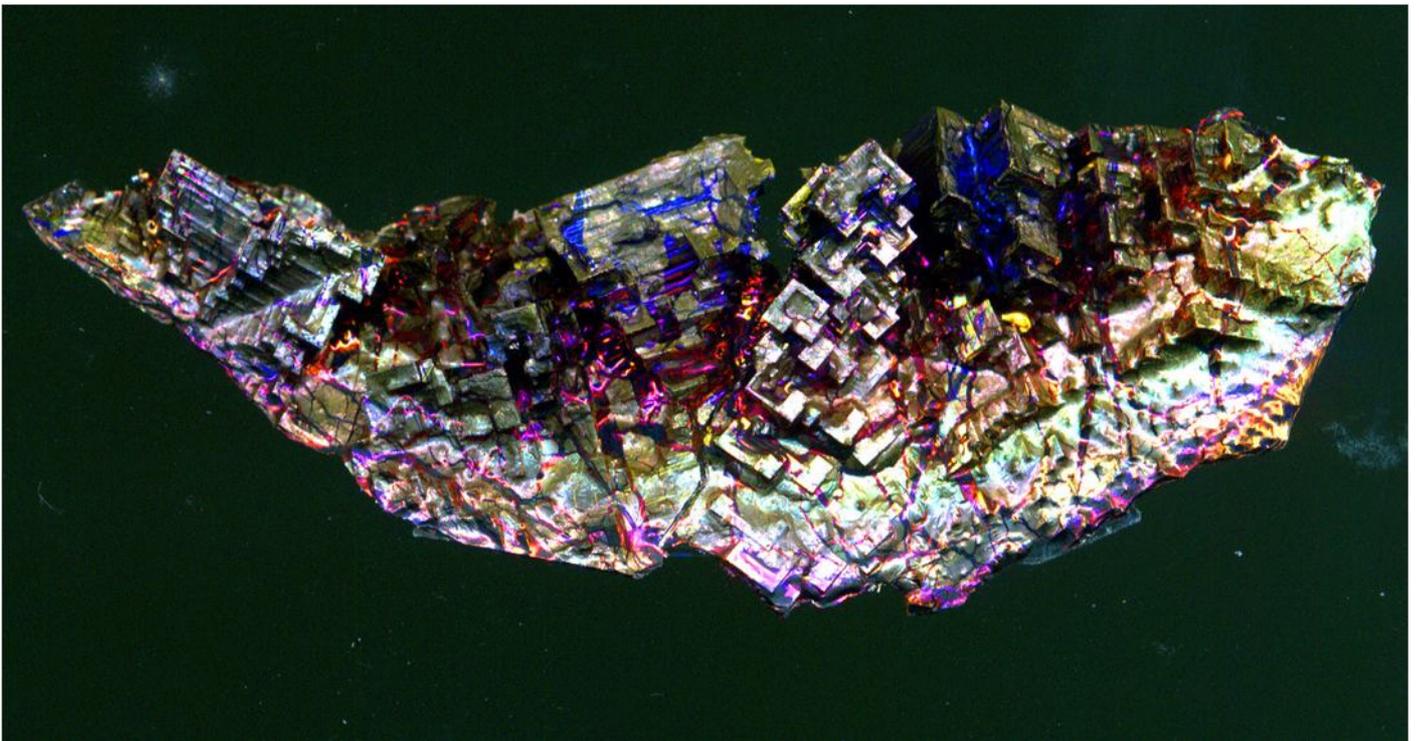
いよいよ容器から再結晶したビスマスを取り出します。その前に、流し出したほうのビスマスを見て、驚きました。こちらにも酸化膜ができて、ほぼ単色の美しい青金色に固まっていました。



流し出したほうもすぐに固まったので、裏返してみると、びっくり！結晶が成長した「等成長線」とさまざまな色の酸化膜で、非常に美しいオブジェができていました。周囲から固まっているはずなので、すぐに凝固して部分が青、遅く凝固すると紫・赤・黄となるようです。



下の写真が、再結晶したほうのビスマスを、容器から取り出したところです。ビスマスは、液体から固体になる時に体積が大きくなるのですが、意外に簡単に取り出せました。非常にもろく、注意して扱わないと、崩れてしまいます。



できたビスマス塊の一部を切り取って、イメージスキャナーで撮影したものです。大きさは 6 cm ほどです。小さいながらも、ビスマス特融の非常に美しい結晶、それに酸化膜が作り出す多様な色彩に仕上がっています。次回は、もっと大きなものに挑戦したいです。

(お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋)